

## 寛容の博物館にようこそ

寛容の博物館は、来館者の皆様にホロコーストの歴史、および今日世界でおきている差別の実態に注目していただくことにより、寛容の意味および不寛容がもたらす結果を考えていただきたいと思っています。

・ 展示階（地下）：まず最初に、チケットに書いてある時間に博物館に関して短い説明をさせていただきます。5分前になりましたら館内の受付台までおこしてください。また、説明の後は各自どうぞごゆっくりご鑑賞ください。尚、博物館を最初から最後まで鑑賞されるのには約2時間ほどかかります。

・ そのほかの博物館のみどころ

- ・ ロビー階—メモリアルプラザとブックストアー
- ・ 2階—マルチメディア学習センターと資料展示室
- ・ 3階—特別展示室
- ・ 4階—ギフトショップとカフェテリア

・ ホロコーストの生存者による証言：ホロコースト生存者が約30分にわたり、ホロコーストの体験を語っています。詳しい場所については館内受付台でお確かめください。

日曜日は1時、2時、3時、4時です。場所は受付台でお確かめください。また、平日の詳しい場所と時間、その他各情報に関しては受付台でおたしかめください。

尚、金曜日は行なっておりません。

本日は、寛容の博物館におこし頂きまして大変にありがとうございます。

どうぞ思い出に残る有意義な時間をお過ごしください。

## 寛容の博物館にようこそ

### ---自己発見の旅---

寛容の博物館にようこそお越しくださいました。寛容の博物館はサイモン・ウィゼンタール・センターの教育機関です。今日では、ユダヤ人権擁護と、ホロコーストの記憶を残す国際的機関として知られています。そして同センターは、ホロコースト生存者で、その人生をホロコーストの犠牲者のために捧げて正義の追及をされている、サイモン・ウィゼンタール氏に敬意を表して名づけられました。

ユニークな最先端技術の教育技術および対話型の展覧品によって、寛容の博物館では、来館者の方々に自分の持つ偏見を直視し、また、個人が取る行動の選択に個人が責任を負う義務があるということを発見する、新たな自己発見の旅にしていただけたらと思います。

#### ・ 言葉とイメージの力

私達の感情、考えおよびアクションが、言葉およびイメージの強い影響を受けていることを理解していただけます。

#### ・ 差別の原動力

現代における差別と歴史的な例、特にホロコーストを見ることにより、人権、市民権および社会公正に関係する社会的、政治的な不正がもたらす結果をご覧ください。

#### ・ 民主主義と多様性の追求

概念と出来事について複数の視点を得て、それらの視点により歴史上の人権問題の理解をさらに深めます。

#### ・ 個人の持つ責任

個人の取る様々な選択に責任があることを認識します。また、それらの選択によって学校、社会、の中において、コミュニケーションおよび関係を改善することができます。

博物館の見所は以下の通りです。

#### 寛容センター

- ・ ビデオホストが来館者をお迎えします。言葉がどのように固定観念を強化し、それが偏見に結びつくかを私たちに問い掛けます。私たちは各々、偏見の可能性を持っています。ここでは自分が知らない間に持っている偏見の心に直面し、一人一人がその偏見の心を変える能力を持っていることを発見します。

- ・ 憎悪（ヘイト）の新しい顔：今日では、クー・クラックス・クランやナチが以前のユニフォームからビジネス・スーツに着替え、昔から彼らの間で使われてきた言語やスローガンもビデオやデジタルイメージにより、新しいものに見えてしまっています。

- ・ アメリカの憎悪（ヘイト）について：ここでは個人レベルではなく、家族や地域社会、国家に憎悪（ヘイト）が与える影響について見ることができます。Globalhate.com は、インターネット上の憎悪（ヘイト）の危険な増殖の現状を見ることができます。勇気と希望の行動のリボンは、地域社会で現存する憎悪（ヘイト）と闘うことをあえて選んだ人達のハイライトです。

- ・ ポイント・オブ・ビュー・ダイナー：個人の責任および社会への責任に注目する、対話型のビデオプレゼンテーションです。

- ・ ミレニアム・マシーン：世界で起きている人権問題への責任に関する、対話型のビデオプレゼンテーションです。

- ・ アメリカの歴史とタイムライン：不寛容に対して行動し、責任を追及した事柄をとりあげています。

- ・ 公民権運動：アメリカの公民権運動およびマーティン・ルーサー・キング・ジュニア博士のフィルムです。

- ・ 私たちの時代：最近起きた、ボスニアとルワンダでの不寛容、暴力および大量虐殺の様子のフィルムです。

## ホロコースト

- ・ ホロコースト以前の世界 : ホロコーストによって捕らえられた子供の写真付きパスポートカードを受け取ります。また、ホロコーストが起こる前ヨーロッパにおけるユダヤ人の生活の様子がわかります。
- ・ ホロコースト : ホロコースト・セクションでは、ナチ党結成から、強制収容所の解放までを、光と音の案内で見ることができます。
- ・ 強制収容所解放フィルム : ホロコーストの責任は多くの人にゆだねられています。
- ・ 諸国民の正義の人 : ユダヤ人でない人々による人道的な行動についての49のストーリーをご覧ください。
- ・ フォトカードモニター : パスポートカードにあった子供のたどった出来事を詳細につづった印刷物を受け取ります。

本日は、寛容の博物館におこしいたきまして大変にありがとうございます。  
どうぞ有意義な時間をお過ごしください。